



## 草津の宿場町巡りと琵琶湖博物館見学（報告）

今回の例会では、午前中東海道と中山道の合流点であり、多くの旅籠が軒を並べた草津宿を散策し、午後は琵琶湖博物館を見学しました。

訪れた小汐井神社は、境内に水が湧き出ており水天宮をお祀りしています。神主さんの説明では鈴鹿山系の湧水とのこと。クロガネモチとムクノキが上部で合体したご神木があります。追分道標は、「右東海道いせみち左中仙道美のち」と刻まれ、まさに東海道と中山道の分岐・合流地点。草津宿本陣は大名などが休泊した国指定史跡で、現存する最大級の本陣です。宿泊者が書かれた大福帳には、2年後に松の廊下で刃傷沙汰があった浅野内匠頭と吉良上野介の名前が同じ頁にありました。歴史を感じます。

午後は2020年にリニューアルした琵琶湖博物館を見学。まずは新設された樹冠トレイルに行き、琵琶湖を一望し、散策後は、各々で室内展示を見て回りました。私は水族展示室で湖の生き物と暮らしからスタートしました。琵琶湖固有種が沢山観られました。大きなオオサンショウウオには驚き、ビワコオオナマズのとぼけた顔とビワヨシノボリのコミカルな動きに癒されました。

400万年と私たち～変わり続ける琵琶湖～では化石や地層の標本が紹介され、琵琶湖博物館の研究成果が観られました。展示されていたツダンスキーゾウと同じ大きさだったと考えられているミエゾウが、はじめの湖があった頃には沢山いたとは驚きです。微小生物を顕微鏡で観察するのも面白かったです。琵琶湖の生い立ち、琵琶湖周辺の自然や関連する地球環境の変化、琵琶湖と人々の生活の繋がりなど興味は尽きません。2時間半の見学でしたが、大いに展示を楽しみました。

### 記

日時 2021年11月11日（木）

集合 10時JR草津駅改札口解散16時30分JR草津駅

行程 草津駅から徒歩で宿場町を巡る。小汐井神社～追分道標～草津宿本陣～草津川河川跡公園で昼食  
午後琵琶湖博物館見学。

参加者 20名

担当：Cグループによる海シリーズ



小汐井神社の御神木



追分道標



本陣に旅人が？



草津本陣前



お目々パッチリ ハリヨ



琵琶湖を望む琵琶湖博物館の公園



トンネル状大型水槽